

香川大学大学院地域マネジメント研究科一般公開イベント
ビジネススクールで映画と地域を語る！第4弾!!
映画で何ができるのか！
～『呪怨』『魔女の宅急便』の清水崇監督が、
日本とハリウッドの映画製作を切る！！～

日時 2014年3月7日（金） 19:00～20:30（開場18時30分） **会費** 無料

場所 香川大学大学院地域マネジメント研究科特別講義室

高松市幸町2-1 南側のキャンパスの正門を入れてすぐ左の建物

アクセス JR昭和町駅から徒歩10分（一般用駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください）

主催 香川大学大学院地域マネジメント研究科 **HP** www.gsm.kagawa-u.ac.jp

参加方法 3/5(水)までに下記連絡先にEメールまたは電話でご予約下さい（収容定員の制約上先着70名まで）

連絡先 Eメール gsm-office@gsm.kagawa-u.ac.jp 山下

研究科事務室 電話087-832-1955 山下（中山） 受付時間 午前9時～午後10時 土・日・月曜休

講演 清水 崇（『呪怨』、『The Grudge』（呪怨のハリウッドリメイク版）、『魔女の宅急便』監督）

コーディネーター 原 真志（香川大学大学院地域マネジメント研究科教授）

『呪怨』、『The Grudge』（『呪怨』のハリウッドリメイク作品、全米興行収入二週連続一位）などを監督し、日本だけでなく世界を震撼させて、Jホラーの旗手として知られる清水崇監督が、香川県小豆島でロケを行った映画、実写版『魔女の宅急便』を完成させました。その劇場公開（2014年3月1日～）に合わせて、清水崇監督を香川大学ビジネススクールにお招きし、小豆島でのロケの経験なども踏まえて新作に込めた思い、そして日本とハリウッドの両方での映画製作を経験し興行的成功を取っている唯一の映画監督として、映画で一体何ができるのか、映画づくりにかける思いを国際的な体験を踏まえて語っていただきます。できれば、新作『魔女の宅急便』をご覧の上、ご参加下さい。監督も話す意欲満々のここだけトークをさらに楽しめることと思います。

